

あんずちゃん

田中しゅう



ふくしま再生の会メンバー(奥)から、パソコン画面に表示される測定結果の読み方を教わる生徒。14日午後、福島県飯館村。



飯館村で放射能測定

大田原高の科学部(SSC)の生徒13人が14日、東京電力福島第一原発事故で被災した福島県飯館村を訪れ、土壌と農作物の放射能測定実習などを行った。現地では農地除染や情報通信技術(ICT)を用いた農業復興に取り組んでいる、同校OBで東大大学院農学生命科学研究科の溝口勝教授(59)が案内役を務め、被災地の現状と再生への歩みを学んだ。

SSCは昨年、ため池の水質汚濁や放射性物質の堆積に関する研究に取り組んでいる。本年度から同校がスーパーサイエンスハイスクール(SSH)に

生徒たちは、放射能分析や農業再生に取り組む同校のNPO法人「ふくしま再生の会」を訪ね、土壌と玄米、ナス、キュウリについて、それぞれ大田原市から持参したものと飯館村で採取したものを用いて測定機にかけ、放射能を分析した。いずれも測定値に大差はなく、溝口教授は「農地の除染はすでにほぼ終わっている。生き返った農地をどう使うかが現在の課題」と話した。

同会理事長の田尾陽一さん(78)が「6千人が村から避難し、現在戻っているのは約千人。長い避難生活で生きがいを失ったり精神を病んでしまったりした人

被災地の現状、再生学ぶ

破局

精神的苦痛などを訴え提訴
2017年1月破局

原告女性 被告女性

内縁関係?

- 米国で結婚
- 日米で挙式・長期間同居
- 共同で子どもを養育する約束

地裁真岡支部

と被告女性は破局した。原告側は「(被告女性と)事実婚状態だったことは明らか。離婚の精神的苦痛を賠償すべきだ」と主張。被告側は「不貞行為を否定した上で、同性婚が法律で認められておらず、同性間の



SOON 電子版にも写真

屋根・外壁リフォーム

住まいのお困り事

カナメにお任せ!

0120-872-118

最近注目されているのは、土石流が起す揺れをセンサーで検知する装置。設置も維持も比較的容易だが、車や動物などの揺れを捉えて情報を出してしまう難点がある。

土石流と、地震や火山活動などの揺れの違いをAIに学習させるため、チームは桜島(鹿児島市)で1カ月

土石流検知、大幅アップ

AI組み込み性能向上

土石流の際に起きる揺れを捉えて情報につなげる検知装置に人工知能(AI)を組み込み、大幅に性能アップさせることに産業技術総合研究所(茨城県)などのチームが14日までに成功した。地震の揺れなどを捉えて情報を出してしまう課題の解消が期待されている。

主に豪雨で発生する土石流は、土砂や石が一気に河川を流れ下る現象。流路にワイヤを張っておき、土石流で切断されることでキャッチする装置が多いが、管理や維持に手間がかかる。

最近注目されているのは、土石流が起す揺れをセンサーで検知する装置。設置も維持も比較的容易だが、車や動物などの揺れを捉えて情報を出してしまう難点がある。

土石流と、地震や火山活動などの揺れの違いをAIに学習させるため、チームは桜島(鹿児島市)で1カ月

もいる。村の「再生」はまさにこれから出発点などとして、生徒たちは真剣な表情で耳を傾けた。

同高2年溝井蓮さん(16)は「風向きや天候次第では自分たちの地域が被災地になつていく可能性もあり、人ごととして考えてはいけない」と思った」と表情を引

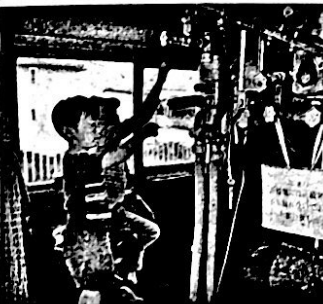
生徒たちは一泊し、15日は地元農家との交流を図りながら、溝口教授が設置したICT管理システムなどを見学する。溝口教授は「現場の生の声を聞くことを大切にしたい」と後輩たちに期待を寄せた。(高井明広)

ながらスマホ防止ピカチュウと訴え

19日、宇都宮

スマートフォンを手しながら車を走行させる「ながら運転」などの防止を呼び掛けようと、県警などは19日、宇都宮市内で、人気

秋篠宮家の長女眞子さまは14日、横浜アリーナ(横浜市港北区)を訪れ、この日開幕したパレーW杯女子ワールドカップ(W杯)の日本の初戦、ドミニカ共和国戦を観戦された。眞子さまがW杯を観戦するのは初めて。



間にわたって、ビデオカメラや雨量計などをさまざまなデータを取集。期間中に起きた3回の土石流の揺れを特定し、特徴を分析した。この特徴を学習させたAIに桜島で収集したデータを眺ませてテストしたところ、3回の土石流を正確に見分けた。情報もゼロだった。

○：同館の9600形SL(キユーロク)にちなんで9月6日を「キユーロクの日」とし、毎年この時期に開催。キユーロク運転席での記念撮影や、敷地内の走行時に助手席に座れる「キユーロク助手席体験」が1日3回無料で行われた。

○：家族4人で訪れ、助手席体験に参加した鉄道好きの川崎市、小学1年村山君(7)は「動くSLの助手席は初めて。汽笛が鳴らせてうれし」と喜んだ。

宇都宮警署によると、歩道は幅約2・4メートルの直線。原因を調べている。

ながらスマホ防止ピカチュウと訴え

19日、宇都宮

スマートフォンを手しながら車を走行させる「ながら運転」などの防止を呼び掛けようと、県警などは19日、宇都宮市内で、人気

○：真岡市台町のSLキユーロク館で14日、恒例のイベント「キユーロク感謝デー」が開かれ、写真、家族連れなどでにぎわった。15日まで。

談話室

秋篠宮家の長女眞子さまは14日、横浜アリーナ(横浜市港北区)を訪れ、この日開幕したパレーW杯女子ワールドカップ(W杯)の日本の初戦、ドミニカ共和国戦を観戦された。眞子さまがW杯を観戦するのは初めて。

パレーW杯を眞子さま観戦

秋篠宮家の長女眞子さまは14日、横浜アリーナ(横浜市港北区)を訪れ、この日開幕したパレーW杯女子ワールドカップ(W杯)の日本の初戦、ドミニカ共和国戦を観戦された。眞子さまがW杯を観戦するのは初めて。